



千代田区障害者就労支援センター通信

ちよだジョブコーチジャーナル

働くことを応援する

No.67

「働く、羽ばたく、千代田」

～誰もが自分らしく働ける地域共生社会の実現を目指して～

令和6年度 障害者就労支援フォーラム
働く、羽ばたく、千代田
11月25日(日) 13:30～17:00 (受付 13:00)
千代田区役所1階 区民ホール



働く、羽ばたく、千代田
11月25日(日) 13:30～17:00 (受付 13:00)
千代田区役所1階 区民ホール

令和6年度 障害者就労支援フォーラム

令和6年11月25日、千代田区にて障害者就労支援フォーラムが開催されました。今回のフォーラムは精神障害者(発達を含む)の雇用の質向上における具体的な取り組みや工夫点について講演が行われ、パネルディスカッションでは障害者雇用に関わる多様な視点から議論が展開されました。

● 障害者雇用の質向上における具体的な取り組み・工夫点

第1部では株式会社パーソル総合研究所シンクタンク本部研究員 金本麻里氏より『精神障害者雇用の定着支援&現場マネジメントのヒントを得る～実態調査から』と題し、精神障害者雇用の実態調査から見た企業、当事者、上司、同僚の課題について提示し、よりよい雇用の実現のためにそれぞれの取り組みのポイントについて講演されました。そこでは現場だけでなく経営層、採用担当者、全体理解、社内外の支援者の4つの要素を巻き込みながら推進することが精神障害者雇用のポイントと強調されました。



第2部は株式会社オープンアップウィズ代表取締役社長 佐野裕己氏、株式会社LEOC障がい者キャリアセンター本社・在宅採用担当 笹尾京子氏の2名より障害者雇用における取り組みについての話がありました。佐野氏からは「従業員が日本で一番働きやすい会社になる」をミッションとして掲げ、精神障害者の不調は基本的なものと捉え、それをどのようにケアし、リハビリしていくのか等、社内の制度やカウンセラーの支援運用など具体的な説明がありました。



笹尾氏からは過去の事例を基に障害者雇用における配慮や工夫をどのように築いてきたかの説明があり、長期安定就労には長期的なプランニングの必要性を明確に示されました。これらの講演を通じて障害者の雇用に関する課題への理解を深め、配慮や工夫をしていくにあたって蓄積したノウハウを



活かして醸成をしていくこと、また社内外の連携が重要であることを示され、障害者の就労に関わる全ての関係者に対して具体的な行動を促すための重要な場となりました。

第3部のパネルディスカッションでは講演に登壇された3名の講師と当事者、就労移行支援事業所ディーキャリア秋葉原オフィス 関氏、千代田区障害者就労支援センター長 村田が登壇し、事前にいただいた質問の中から質問に答える形式で行われました。共通して挙がっていた意見としては、企業、障害のある方それぞれが「出来ること」「出来ないこと」を明確化させ、その人が活躍できる場所や業務の切り出しが重要であることを挙げられました。さらに普段からのコミュニケーションを大切に、小さな変化を見逃さないことが重要であることも挙げられました。

企業と福祉の連携が障害者雇用において重要な要素であり、双方が協力して取り組んでいくことが大切です。今回のフォーラムにて障害者の雇用の質向上における具体的な取り組み、工夫点として「やりがい」、「活躍」、「戦略」、「キャリア形成」の視点から様々な可能性が示されました。今後も益々、障害のある方が職場で最大限に力を発揮できる環境の整備が求められます。(構成：樋口 明和)

就労移行支援事業所 ディーキャリア秋葉原駅前オフィス

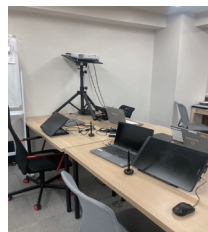
ディーキャリア秋葉原駅前オフィスは、大人の発達障害に特化した、長期的な就業に向けたサポートを行う就労移行支援事業所です。障害の特性による働きづらさをフォローする「働き続けるためのプログラム」と自分の価値観や適職を見極める「やりがいを見つけるためのカリキュラム」で「やりがいを感じられる仕事」×「あなたらしい働き方」を目指すための支援をおこなっています。企業経営者・キャリアコンサルタント・教職員経験者・精神保健福祉士・社会福祉士など様々な経歴のスタッフが、利用者さまが持つ「可能性」を多角的な視点から引き出し、利用者さまの「想い」に寄り添いながら、「あなたに合った就職」をサポートいたします！



(住所) 千代田区神田佐久間町 2-18-1 秋葉原 STN フロント 5 階
 (受付時間) 10:00~16:00 (電話) 03-6807-7792 (FAX) 03-6807-7793
 (HP) https://dd-career.com/office_data/akihabara-ekimae/
<https://d-welfare.jp/dcareer-office/>
 (最寄り駅) JR「秋葉原駅」昭和通り口より徒歩 1 分
 東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」出口 1 より徒歩 30 秒
 都営新宿線「岩本町駅」A3 出口より徒歩 5 分

就労継続支援 B 型事業所 3D & MUAIC JAM

就労継続支援 B 型の 3D & MUSIC JAM は 2021 月 11 月に開所し、引きこもりやメンタルが不調な方、発達障害の方のサポートをし、安心できる居場所になるよう支援させて頂いています。職業指導員は現役



のクリエイターで、利用者さんにはイラストの作成、音楽の作曲・編集をしてもらっています。具体的にイラストはバナー広告、結婚式のイラスト制作などの仕事をして頂いております。今後軽作業も取り入れていく予定です。当事業所の特徴は生活支援員が心理士で、

毎月必ず面談を行っています。コミックマーケットに参加して販売するための作品作りもしています。外部就労先の次のステップ先もあり、動画の作成、編集や有名人の YouTube の動画編集を行っています。その他には希望者でカラオケに行ったりと、みんなの希望を聞いてレクリエーションも行っています。



(住所) 千代田区九段北 1-3-11 九段久保山ビル 2F
 (受付時間) 10:00~19:00 (電話) 03-6264-8883 (FAX) 045-330-4226
 (HP) <https://musicjam.jp/>
 (最寄り駅) 東京メトロ東西線、半蔵門線 都営地下鉄新宿線「九段下駅」5 番出口より徒歩 1 分

就労移行支援事業所 キズキビジネスカレッジ神田校

「自分にはどんな仕事も向いていないんじゃないか？」
 「やりがいのある仕事がしたい！」
 「自分に合っている仕事を知りたい」と、思っていないですか？
 安心して下さい。あなたに合ったお仕事は必ずあります。
 キズキビジネスカレッジでは、専門スキル（英会話、TOEIC、会計、マーケティング、Adobe、web デザイン、web ライティング、プログラミング等）を習得しながら、あなたに合ったお仕事を発見し、就職を目指すことができます。
 また、障害者雇用枠での就職支援実績だけでなく、一般雇用枠での支援実績が多数あり、多くの方が希望のキャリアを実現されています。離職期間を自分の将来のためのポジティブな時間にするために、まずはキズキビジネスカレッジへご相談ください。



(住所) 千代田区岩本町 1-3-1 ニュー中野ビル 5 階
 (受付時間) 10:00~17:00 (電話) 03-5829-9068
 (HP) <https://kizuki-corp.com/kbc/>
 (最寄り駅)
 JR 山手線「神田駅」徒歩 7 分、JR 総武本線「新日本橋駅」徒歩 4 分
 都営新宿線「馬喰横山駅」徒歩 6 分 「岩本町駅」A5 番出口徒歩 5 分
 東京メトロ日比谷線「小伝馬町駅」徒歩 5 分

令和6年度 障害者週間

～千代田区障害者就労地域連携ネットワーク連絡会事業説明会～

令和 6 年 12 月に開催された『障害者週間』に、今年度もブースを出展しました。昨年度までは無人ブースでしたが、今回は初の試みで区内の就労移行支援・就労継続支援 B 型・自立訓練（生活訓練）事業所のうち 16 か所の事業所が参加されました。就労支援事業所の担当者や障害者就労支援センターの職員も滞在する形を取り、ご来場者の方々には各事業所の特徴や取り組み、センターの役割についても説明する機会となりました。6 日間のうち 3 日間の開催となりましたが、お昼の時間には区内に限らず、区外の方も来場されました。

次年度の障害者週間においても、よりご来場者の方が障害者の就労について、理解を深めていただけるような創意工夫をし、またネットワーク連絡会の活動においても区内企業、関係機関との連携を深めながら、地域に向けた情報発信を進めていきます。



就労支援のお問い合わせ

電話：03-3264-2153 FAX：03-3556-1223
 E-mail：chiyoda.syuroushien@city.chiyoda.lg.jp
 HP：https://chiyoda.syuroushien.jp/
 〒102-8688 千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3 階



発行：千代田区障害者就労支援センター 第 67 号 (令和 7 年 3 月 24 日発行)
 取材内容：令和 6 年度千代田区障害者就労支援フォーラム「働く、羽ばたく、千代田」
 毎回、働く障害のある方やその職場を紹介していきます。次号もご期待下さい。

